

研究課題名	日本人COPD患者のよりよい生活に関する研究 (Keio-COPD Life Research;K-CBR)
研究責任者(職名) :	斎藤史武 (呼吸器内科部長)
実施責任者(職名) :	
研究期間 :	2018年1月1日月曜日 ~ 2023年3月31日金曜日
研究目的と意義 :	<p>当院の呼吸器内科では、日本において有病率が高く死因としても上位を占める慢性閉塞性肺疾患 (COPD) の患者さんに対してより良い診療を行うことを目的として、慶應義塾大学医学部呼吸器内科を中心とした臨床研究を共同で行っております。</p> <p>アンケートを中心として、患者さんの病気に関する理解やその時の状態について等の情報を収集して分析するというもので、普段の診療以外に追加の検査や処置などを行うことは全くありません。</p> <p>患者さんの個人名、住所などは全て完全に匿名化され、個人を特定することは不可能になっており、患者さんご自身に不利益が及ぶことはありません。COPDを患う多くの患者さんの将来の利益のために行われている研究ですので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。</p>
研究内容 :	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さま 当院を受診した、もしくは当院に通院しているCOPD患者 約500例 ●利用する情報 問診票開始時に、呼吸機能検査データ採り台、処方薬の処方箋を記録すると同時に、症例ごとにアンケートを行います。その後は、定期的に同様のアンケートにお答えいただきます。
問い合わせ先 :	<p>【研究担当者】 斎藤史武 (呼吸器内科部長)</p>